

日本安全教育学会第 15 回宮城大会 オプション企画
 仙台ワークショップ 2014
 ～防災教育／復興教育の研究と実践～

実施要項

目的：第 15 回宮城大会における「防災教育」や「復興教育」に関連する議論を深め、今後の研究開発と教育実践の発展に資するために、質疑応答の時間を長めにとった口演と、自由な意見交換のための総合討論を行う。

日時：平成 26 年 9 月 15 日（月・祝）9:30～16:00（終了予定）

会場：仙台市情報・産業プラザ 6 階セミナールーム(2)A
 仙台市青葉区中央 1 丁目 3 番 1 号 AER 6 階

主催：日本安全教育学会

共催：東北大学災害科学国際研究所（予定）

申込区分：ワークショップへの参加希望者は、大会参加申込書に下記の申込区分を記入願います。



仙台ワークショップの申込区分一覧

申込区分	参加申込*1	口演申込*2	投稿申込*3
A	○		
B	○	○	
C	○	○	○

注記

*1 参加申込について

- ・ 参加無料です。ただし、予稿集代として¥1,000 を当日受付でお支払願います。
- ・ 非会員でも参加できますが、できるだけ大会参加申込用紙を使用願います。

*2 口演申込について

- ・ 学会員からの口演を公募します。申込締切は 7 月 18 日です。
- ・ 1 題あたりの発表時間は、発表 20 分、質疑応答 10 分、計 30 分を基本とします。
- ・ 発表申込数により 1 題あたりの発表時間、演題数の調整や変更の可能性があります。
- ・ 公募の口演の他に、事務局からの依頼の口演（非会員を含む）があります。
- ・ 口演の発表者は、予稿集原稿を 8 月 20 日までに下記事務局へメール添付で提出下さい。
- ・ 原稿フォーマットは宮城大会の予稿集原稿と同一です。
- ・ 口演申込者には、事務局より個別に事務連絡をとらせて頂きます。

*3 口演内容の論文投稿について

- ・ ワークショップでの発表内容をもとに、学会員については「安全教育学研究」第 14 巻第 2 号（発刊予定）に論文投稿（10 月 10 日締切）ができます。「日本安全教育学会誌投稿規程」が適用されます。
- ・ 事務局からの依頼の口演の場合で非会員が「安全教育学研究」第 14 巻第 2 号に論文投稿を行う場合は、依頼原稿扱いとします。
- ・ 「安全教育学研究」第 14 巻第 2 号の発刊は、2015 年 2 月頃の予定です。

以上

日本安全教育学会第 15 回宮城大会 オプション企画「仙台ワークショップ 2014」事務局
 東北大学災害科学国際研究所 災害復興実践学分野内 佐藤 健
 〒980-8579 仙台市青葉区荒巻字青葉 6-6-11-1114
 TEL 022-795-7509 / FAX 022-795-7854 / E-mail tsato@irides.tohoku.ac.jp